

フラッシュ開発ツールキットV.4.07 Release 00 への リビジョンアップのお知らせ

フラッシュ開発ツールキットを V.4.06 Release 01 からV.4.07 Release 00 へリビジョンアップしました。

本製品は、SuperH RISC engine、RX、M16C、H8SX、H8S、H8、R8Cおよび740ファミリ MCU用のフラッシュ書き込みソフトです。

1. リビジョンアップ内容

1.1 サポートMCUの追加

サポートMCUに以下の製品名のMCUを追加しました。

(1) SuperH RISC engine ファミリ

SH72533RFCC および SH72533F

この品種は RS-232C、またはE8aエミュレータ経由でフラッシュメモリへのプログラムの書き込みが可能です。

(2) M16Cファミリ M16C/60シリーズ

M16C/65C グループ

R5F36506C, R5F3650EC および R5F3651EC

M16C/64C グループ

R5F36406C および R5F3640EC

この品種は、RS-232CまたはE8aエミュレータ経由でフラッシュメモリへのプログラムの書き込みが可能です。E8aでは7線式および1線式のプログラムの書き込みになります。

フラッシュメモリの書き換えモードは、RS-232C使用の場合は標準入出力モード2、E8a使用7線式の場合は標準入出力モード1、E8a使用1線式の場合は標準入出力モード3にしてください。

(3) R8Cファミリ R8C/Lxシリーズ およびR8C/3xシリーズ

R8C/LA5A グループ

R5F2LA52A, R5F2LA54A, R5F2LA56A および R5F2LA58A

R8C/LA3A グループ

R5F2LA32A, R5F2LA34A, R5F2L36A および R5F2LA38A

R8C/3MU グループ

R5F213M6U, R5F213M8U および R5F213MCU

R8C/3MK グループ

R5F213M8K および R5F213MCK

R8C/34U グループ

R5F21346U, R5F21348U および R5F2134CU

R8C/34R グループ

R5F21346R

R8C/34P グループ

R5F21346P

R8C/34K グループ

R5F21348K および R5F2134CK

R8C/33H グループ

R5F21334H および R5F21336H

R8C/33G グループ

R5F21334G および R5F21336G

R8C/32H グループ

R5F21324H および R5F21326H

R8C/32G グループ

R5F21324G および R5F21326G

この品種は、RS-232C、またはE8aエミュレータ経由でフラッシュメモリへのプログラムの書き込みが可能です

1.2 サポートインタフェースの追加

(1) 以下のH8ファミリの品種をE8aエミュレータのエミュレータモード用インタフェース経由で書き込みできるようにしました。

H8/3687F

上記の品種は、ブートモードのインターフェース経由での書き込みは既に対応済みです。

(2) M16Cファミリの以下の品種をRS-232C経由で書き込みできるようにしました。

M16C/30P グループ

M3030SFDP

上記の品種は、E8aエミュレータ経由の7線式の書き込みは既に対応済みです。

1.3 機能改善

以下の機能改善を行いました。

(1) 16進数エディタウィンドウの機能で、テキストベースの

SレコードフォーマットファイルおよびDDIファイルを保存する際、

従来、レコード長はデフォルトで小文字で保存されましたが、大文字で保存するようにしました。

SレコードフォーマットファイルおよびDDIファイル保存の仕様は、以下のとおりです。

レコードタイプ -> 大文字
レコード長 -> 大文字または小文字 (注)
アドレス -> 大文字
データ -> 大文字または小文字 (注)
チェックサム -> 大文字または小文字 (注)

注： デフォルトは大文字です。

FDT.iniファイルに以下のエントリを追加することで小文字に変更
できます。

[ECXSRecordView]

LowerCaseSRecordSave=1

(2) ROM サイズオーバーの確認機能を追加しました。

ダウンロードするプログラムがROM サイズを超えている場合、
ダウンロードの継続または中止を確認するダイアログボックスを表示し
ます。

1.4 64ビット版のWindows(R) 7のサポート

32ビット版のWindows(R) 7に加え、64ビット版のWindows(R) 7をサポート
しました。

2. 注意事項の改修

以下の注意事項を改修しました。

(1) 「フラッシュのチェックサム」 および 「リードバックベリファイ」 オプ
ション使用時の注意

問題の詳細は、以下のURLで参照ください。

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=101129tn1>

(2) E8aをE8aDirectモードで使用して連続書き込みする場合の注意

問題の詳細は、以下のURLで参照ください。

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=101129tn2>

(3) データフラッシュ領域に書き込む際の注意

問題の詳細は、以下のURLで参照ください。

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=101129tn4>

3. アップデート方法

フラッシュ開発ツールキット V.4 をご購入の方は無償でオンラインアップデート
できます。以下のいずれかの方法でアップデートしてください。

(1) オートアップデートユーティリティを使用する。

(3月17日以降サービス開始予定)

(2) 以下のURLにあるダウンロードサイトからアップデートプログラムをダウン
ロードして実行する。(3月14日からプログラム公開予定)

https://www.renesas.com/fdt_download

4. 購入方法

ご注文の際には、以下の情報を最寄のルネサス営業または特約店までご連絡

ください。価格についても同様にお問い合わせください。

製品名：フラッシュ開発ツールキット

製品型名：R0C00000FDW04R

製品の使用環境： Windows(R) 7、Windows Vista(R)およびWindows(R) XP

注： 64ビット版のWindows Vista(R)およびWindows(R) XPは除く。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.